



国際銅研究会（ICSG）概要

国際銅研究会について

国際銅研究会（ICSG）は、国際的な銅関連経済情報の内容を向上させ、銅に関する政府間協議の場を提供することにより、銅に関する諸問題に関する国際協力を促進するために1992年に設立されました。

この使命を果たすために、当研究会には3つの目的があります。

1. 市場の透明性向上－銅の生産、消費、在庫、貿易、価格に関する情報交換を促進します。これには、生産と消費の予測、銅鉱山・製錬所の現在および将来の生産能力調査が含まれます。
2. 銅に関する国際協力の促進－銅に関連する健康と環境、研究、技術移転、規制、貿易等について。
3. 銅に関する世界的な会合の開催－業界と政府が共通の問題解決/目的のために議論できる会合の場の提供。国際銅研究会は、銅に関する世界で唯一の政府間フォーラムです。国際銅研究会の会議は、政府メンバー、業界の有識者および招待されたオブザーバーのすべての方々の参加が可能です。

加盟資格

国際連合の加盟国であり、銅の生産、消費、貿易に関わる国は国際銅研究会に加盟することが出来ます。国際銅研究会加盟に関する詳細情報を入手したい国は、国際銅研究会事務局までご連絡下さい。

運営

国際銅研究会の業務のほとんどは、業界諮問委員会と、常任委員会、統計委員会ならびに経済・環境委員会の3つの委員会によって実施されています。各委員会の委員長は、加盟国政府代表の1人が務めます。各委員長は、毎年4月と10月にリスボンで開催される国際銅研究会総会ならびに個々の委員会に対して活動報告を行います。業界諮問委員会は、政策立案者と銅業界関係者の相互理解を促進するために設立されました。

主たる業務

国際銅研究会の主な役割は、銅市場の透明性向上です。これは、質の高い統計と精緻な経済

情勢に関する調査結果を月報にて報告し、銅の需給動向に関する情報を市場に継続的に提供することを通して実現されます。また、国際鉛亜鉛研究会（ILZSG）および国際ニッケル研究会（INSG）と連携して、政府と業界の関係者を集めて国際会議やセミナーを開催し、銅やその他の非鉄金属の関心事について話し合います。

国際銅研究会総会

国際銅研究会は、年に2回（通常は4月と10月）総会を開催し、加盟国政府代表者および当該国業界関係者がともに集まり、銅市場やその他の関連問題について話し合います。総会には、政府代表者、オブザーバーとして招待された国の関係者および国際銅研究会加盟国の銅業界関係者が参加出来ます。国際銅研究会総会へのご参加に興味がある方は、国際銅研究会事務局までご連絡下さい。

本部所在地

国際銅研究会の本部は、ポルトガルのリスボンにあり、国際鉛亜鉛研究会および国際ニッケル研究会と事務所を共同運営しています。

国際銅研究会定期出版物

国際銅研究会の出版物を購読するには、国際銅研究会 Web サイトの「出版物」セクションにある注文フォームからご購入下さい。

・国際銅研究会統計月報

統計月報には、銅地金、銅製品の生産、銅地金消費、国別の銅地金輸出入量、銅地金在庫と価格に関する年次および月次の統計が含まれており、国際的な銅の需給バランス概況について掲載しています。

・国際銅研究会月次プレスリリース

統計月報の発行時に、国際銅研究会は銅市場の状況に関するプレスリリースを発行し、世界の需要と供給、価格、在庫の概況を発信しています。国際銅研究会プレスリリースのメール配信を希望される場合は、ウェブサイト上の「お問い合わせ」フォームにご入力下さい。

・国際銅研究会統計年報

統計年報には、銅地金、銅製品、国別の銅地金生産、銅地金消費、銅地金輸出入量、銅地金在庫と価格に関する年次統計が含まれており、過去10年間の世界的な需給概要について掲載しています。

・国際銅研究会オンライン統計データベース

国際銅研究会は、銅鉱山や銅製錬所における銅地金および半製品の生産能力や生産量、

銅地金の使用量、銅地金在庫、銅価格、銅のリサイクル、銅製品の取引に関するデータを含む、世界で最も網羅的、歴史的かつ最新のデータベースを運営しています。統計データベースは、ユーザーが分析に最適なレイアウトに必要なデータをダウンロードできるようにする特別なデータ抽出ツールを備えています。

•銅鉱山および銅製錬所名簿

世界の銅鉱山および銅製錬所名簿では、国別に整理された 1,200 以上の操業中ならびに計画中の銅鉱山、SX-EW 方式を含む銅製錬所の生産能力の 5 年分の見通しを掲載しています。名簿には、操業状況について、操業中、開発中、探鉱段階、FS 段階に分類しています。名簿は年に 2 回発行されます。

•銅地金および銅合金製造業者名簿。

この名簿は、世界中の銅地金の一次加工企業を体系的に掲載しています。銅地金の一次需要家とは、銅地金を主に銅半製品および銅合金に加工する生産者です。名簿には、銅電線メーカー、インゴットメーカー（ casting 用）、母合金プラント、真ちゅう加工会社および電着銅箔製造所が含まれています。この名簿は毎年 1 回発行されます。

•世界の銅産業の実勢解説書

世界の銅産業の実勢解説書（World Copper Factbook）は、銅の製造、取引、使用、リサイクルの方法から、健康、環境、持続可能な開発の問題まで、銅のあらゆる側面についての概要を解説しています。現況情報や図、説明が満載の本書は、すべての人にとって役立つ解説書です。購入希望者は、国際銅研究会ウェブサイトからのダウンロード、または書籍の形態のどちらでも入手できます。この実勢解説書は毎年発行されます。

•その他の出版物および報告書

国際銅研究会は、世界の銅産業に関連するさまざまなトピックに関する他の多くのレポートと調査内容を発刊しています。詳細については、当研究会ウェブサイトの出版物セクションを参照するか、事務局にお問い合わせください。

[お問い合わせ先](#)